



公益財団法人 豊郷病院

甲良町グレーフホームらくらく

(公設民営…建物:甲良町建、運営:豊郷病院)

○グレープホールらくらくは…

今年で開設13周年!!!

・らくらくの開設当初に話し合った「こんな」ところ
なら将来自分が利用したい。両親の利用を考えた
い。

「こんな」ところとは、【本人】・【家族】・【職員】この
三者の笑顔です。

☆グレープホームらくらく☆

《**グレープホーム=認知症対応型共同生活介護**》
(認知症の診断がないと入居できません)

病状の安定した認知症高齢者に対して、日常生活における援助などを行うことにより認知症の進行を緩やかにし、家庭的な環境のもとで精神的に安定して健康で明るい生活が送れるように支援しています。

◇ 施設の概要

・開設日:平成15年3月10日

・所在地:甲良町在士625番地

(甲良西小学校の隣)

・定員: 9名

・営業日:24時間年中無休

・介護予防は登録していません



◇ ホームでの生活紹介

日常生活では、今までの普通の生活を大切にしています。

洗濯干し・洗濯たたみ・料理・畠仕事・茶碗洗い・掃除・買い物など。

その一つの場面から、物忘れがある為に、うまくできなくても、職員からの「ありがとう、助かりました。またお願ひしますね。」の声掛けに対し、本人からの「私にできることあつたら、いつでも言うてな」という会話が常にあり、本人のやりがいや達成感に繋がっています。また家族には、ホームを実家のように思ってもらい、いつでも気軽に面会・外出・外泊をしてもらっています。

☆ご本人のひと言から始まるケアプラン☆

①「初詣に行きたい」

初詣に行こうと思ったら、駐車場から参拝するまで約300メートルくらいは歩けなあかんない・・・



冬の間は特に足腰が弱っているので、参道を元気に歩けるように足を鍛えよう。ホーム内で筋力トレーニング実施。



☆ご本人のひと言から始まるケアプラン☆

「このきれいなお花畠に行きたい」



「宝塚歌劇を観に行きたい」

H.C.C.P News Vol.5 Winter 2015
第5号
(新春号)
2015.1.25 発行

ひこね市文化プラザニュース
イチオシ催物情報 1面 最新・発売中催物情報 / お知らせ / 募集 2.3面
お家様の声 / 活動報告 / フェイス 4面

発行:指定管理者 株式会社ケミックス 編集:ひこね市文化プラザ事業課
TEL:0749-26-8601 FAX:0749-26-8602 URL:<http://benpla.jp>
ひこね市文化プラザチケットセンター ☎ 0749-27-5200 (9:00~19:00 初限休憩・閉館が祝日の場合、翌日休憩)

●開催決定!! 宝塚歌劇星組全国ツアー公演
 ミュージカル・ロマン「大海賊」-復讐のカリブ海- 作・演出:中村 晓
ロマンチック・レビュー「Amour それは...」作・演出:岡田 敬二
主演:北翔 海莉、妃海 風
2015年6月30日(火) 〈昼公演〉開演 14:00(開場 13:30)
グランドホール 〔昼公演〕開演 18:00(開場 17:30)
〈夜公演〉開演 18:00(開場 17:30)

ひこね市文化プラザ 友の会
ご入会のすすめ!!
先行予約ができます!
(座席指定もできます)
4枚までは料金もお得!

北翔 海莉
妃海 風

◎チケット発売日
【ひこね市文化プラザ友の会】(座席指定できます)
2月15日(日) 9:00~発売
【一般ほか】発売初日のみ座席指定できません。
2月21日(土) 9:00~発売

◎料金【全席指定、税込】
【一般】1階、2階 5席 7,300円 / 2階 A席 5,500円
【ひこね市文化プラザ友の会】1階、2階 S席 6,570円 / 2階 A席 4,950円
【学生・高齢者・障がい者】1階、2階 S席 6,570円 / 2階 A席 4,950円
※未就学児入場不可

◇ からだやお菓のこと

- ・レインボウひこねとの間で、医療連携体制24h365日、体調に関する相談ができる体制にます。
- ・訪問看護師が、週1回、普段の様子を観ながら、早期発見・早期受診に繋げています。

◇ 地域・ご近所付き合い

- ・いつもたくさん野菜をもらったりして、お礼に手作りのおはぎやお鍋に招待。
- ・尼子の防災訓練に一緒に参加させてもらい、夜勤一人の時の想定で地域の方のサポートによる避難訓練を毎年開催。全国でも先駆的な取り組みで多方面より取材を受けています。



◇ 駒染みの関係

- ・かかりつけ医の継続。
- ・希望に応じて、各字のサロンや老人会に参加。
- ・お寺の行事に参加。
- ・行き慣れた美容院やお店。

◎本人の昔からの駒染みの関係を大切にしています。



◇ 看取り

条件が整えば、かかりつけ医・訪問看護師の協力を得ながらホームでの看取りを行っており、らくらくならではの最期を大切にしています。

それは、血圧・脈・呼吸といった数値だけでなく、大切なことは枕元で歌を唄ったり、本人が日頃大切にしていたこと、みんなが部屋を訪ねて声を掛けたり…家族も一緒に泊まれたり、あくまでも自然な形での最期を大切にしています。

そして、亡くなられた直後、すぐにご飯を炊いたり、みんなでお経さんをあげたり…率先してお年寄りが教えて下さいます。

大切なのは、ご家族の気持ちに寄り添うこと…
「私もここでこんな風に死にたいわ。」という声も…



認知症カフェ 「よって亭」

お年寄りの「ちょっと寄ってって～」からのネーミング

- 2014年10月よりオープン♪

- 昼間はひとりなので近所のお連れさんと誘い合ってカフェを楽しみにしている・固苦しくなく気軽に相談ができるうれしい・いろんな助言が聞ける・ここに来たら元気になる・



地元野菜と地域の方の思いやりいっぱいランチ



◇ 最後に

当ホームの自慢すべきは“離職率の低さ”であり、強いチーム力で、その人らしさの支援と地域密着を大切に日々のケアに取り組んでいます。

当施設の経営理念である、温かい『もてなし』の気持ちを忘れず地域に愛される、心の通ったホームを目指します。

どうか みなさん 気軽にお茶を飲みにいらしてください。

ご清聴ありがとうございました。

